

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
学長選考会議（令和２年度第２回）議事要旨

- 1 日 時 令和２年１０月６日（火）１４：００～１６：３７
- 2 場 所 （奈良会場）奈良先端科学技術大学院大学 事務局３階 会議室
（東京会場）奈良先端科学技術大学院大学 東京事務所
- 3 出席者 矢嶋議長
出席監事 小山、田中、野間口、板東、松本、橋本、太田、寶學、垣内、箱嶋、渡邊の各委員
出席監事 西村監事、春本監事
陪席者 松山企画・教育部長、堀内企画総務課長
- 4 配付資料
 - 資料１ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考会議（令和２年度第１回）議事要旨（案）
 - 資料２ コロナ禍における学長候補者の選考の対応について
 - 資料３ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考細則等の一部改正について
 - 資料４ 学長候補者推薦書類一式
 - 資料５ 共通してヒアリングする事項
 - 資料６ 投票実施委員会委員の指名について
 - 机上資料１－１ 第１次学長候補者の推薦書類の内容の差換可否の基準
 - 机上資料１－２ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考細則第３条の規定に掲げる書類の訂正の申出書
 - 机上資料２－１ ヒアリング項目に対する回答
 - 机上資料２－２ 面接（ヒアリング）資料
 - 机上資料３ 第２次学長候補者の選出について（公示）（案）
 - 参考資料１ 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大防止のための奈良先端科学技術大学院大学の活動制限指針
 - 参考資料２ 学長候補者の選考について（公示）（写）
 - 参考資料３ 学長候補者の選考に係る関連規程等（抜粋）
 - 参考資料４ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考基準
 - 参考資料５ 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長候補者選考スケジュール（２０２０年）

5 議 事

（１）前回議事要旨の確認について

資料１の前回（令和２年度第１回）の議事要旨（案）について、原案のとおり承認した。

（２）コロナ禍における学長候補者の選考の対応について

事務局から、資料２に基づき、コロナ禍における学長候補者の選考の必要な対応について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、学長候補者を投票にて決定するときの投

票のオンライン化について意見があり、オンラインによる投票を行う場合は、投票方法を変更するものであり、学長候補者の選考が開始される前にあらかじめ学長選考会議にて了承を得る必要があるため、投票のオンライン化については、今後検討することとした。

(3) 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考細則等の一部改正について

事務局から、資料3に基づき、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考細則等の一部改正について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。なお、不在者投票の実施について、信書便（郵便等）によるものではなく、DX（デジタルトランスフォーメーション）の時代の技術を活用した方法を検討するべきとの意見があり、今後検討することとした。また、投票用紙等の様式が、日本人向けであり、グローバルな視点で学長候補者の選考を行うことができるようこれらの見直しについて意見があり、今後検討することとした。

(4) 第1次学長候補者の推薦結果について

事務局から、資料4に基づき、第1次学長候補者として、本学副学長・IRオフィス長・先端科学技術研究科長・先端科学技術研究科教授である小笠原司氏及び本学先端科学技術研究科バイオサイエンス領域副領域長・先端科学技術研究科教授である塩崎一裕氏の2名が推薦されたことについて、報告された。

(5) 第2次学長候補者の選出について〔ヒアリングの実施〕

事務局から、机上資料1-1及び机上資料1-2に基づき、資料4の学長候補者推薦書類一式中に軽微な誤りが確認された場合の訂正の取扱い、資料5並びに参考資料3及び参考資料4に基づき、第2次学長候補者の選出について、それぞれ説明が行われた後、推薦書類による審査及び第1次学長候補者に対する意見聴取（ヒアリング）を実施し、審議の結果、小笠原司氏及び塩崎一裕氏の2名を第2次学長候補者として選出し、両氏から弁明があった学長候補者推薦書類の訂正については弁明のとおり認め、令和2年10月7日午前9時までに国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学学長選考細則第3条の規定に掲げる書類の訂正の申出書の提出を求めることとした。

(6) 第2次学長候補者選出の公示について

事務局から、机上資料3に基づき、第2次学長候補者選出の公示について説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認した。

(7) 投票実施委員会委員の指名について

事務局から、資料6に基づき、投票実施委員会委員の指名について説明が行われ、審議の結果、学長選考会議から選出する者として、渡邊委員及び實學委員の2名を選出し、研究科長からの推薦により選出された情報科学領域の金谷教授、バイオサイエンス領域の稲垣教授、物質創成科学領域の柳教授の3名を含めた5名を、投票実施委員会委員に指名し、投票実施委員会委員長に渡邊委員を、委員長代理に實學委員を指名した。

以 上